

大西明先生、謹んでご逝去を悼み、生前の温かいご指導に対し、あらためてお礼申し上げます。北海道大学時代に本当にお世話になり、ありがとうございました。大西先生は講師から助教授(准教授)に昇進されたところで新進気鋭の若手の物理学者という印象で、当時の学生たちに大変刺激になりました。講義も大変わかりやすく、前期量子論から歴史的経緯も含めた量子力学の基礎からクォークグルーオンプラズマなどの原子核物理学の当時発展中の最新研究の話までお話してくださいました。またニュースのトピックから社会で今起こっている事柄を物理学的に思考・考察されて講義演習時の冒頭に述べておられたり、早朝の講義を終えたのちに颯爽と海外出張に向かわれるカッコいい姿が印象深く残っています。大学院入試でトップだったという逸話も聞こえてきたり、卓越した研究教育力は学部生でも感じられるものだったかと思います。私の全くの不勉強で先生の演習の単位を落とす苦い思い出もございますが、ときには厳しくも温かく気さくにご指導くださり、感謝の念に堪えません。京都に戻られてから、YouTube の中性子星のご講演も拝聴して、昔の講義を思い出して勉強させていただいておりました。ご専門の原子核物理学の研究に加えて、近年ではCOVID-19 関連で感染拡大が Gompertz 関数(2 重指数関数)で近似的に表せることを感染初期の混乱の中で示すなど極めて幅広い研究分野で顕著な業績を挙げられていることに感服していたところです。突然の訃報、いまだに信じられない思いです。先生に教えていただいたことを糧に物理学をはじめとしたサイエンスを通して、社会に貢献できますように今後も精進していきたいと思えます。大西先生に深い感謝と心から哀悼の意を表します。

T. S. (元北海道大学理学部物理学科)